

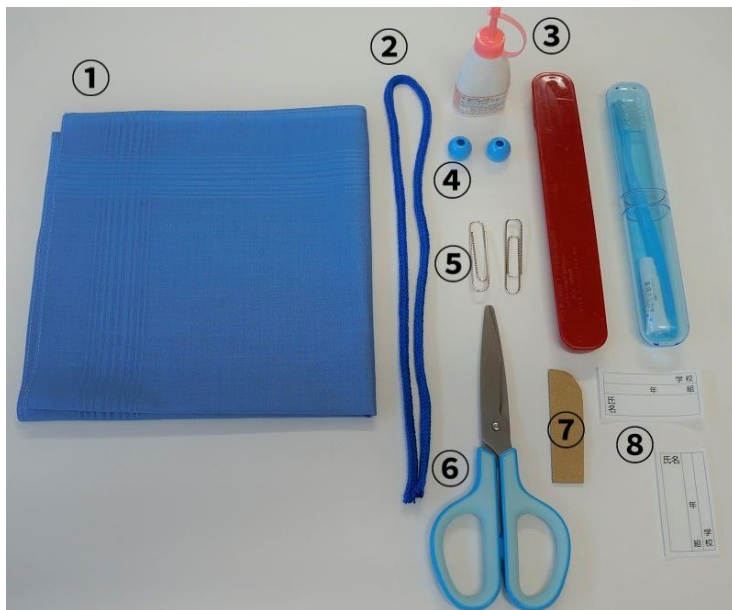
# 箸入れ袋をつくろう！

(提供：スクール・ビジネスの総合ユニフォームメーカー 株式会社金原)

ハンカチを使って、箸（はし）入れ袋（ぶくろ）をつくってみましょう！

## 【準備するもの】

1. 生地（ハンカチまたはハンカチくらいの大きさ）  
※今回は大きめのハンカチを使います。
2. ひも（5mmくらいの太めのもの）  
※長さは55cm～60cmくらい
3. 布用ボンド  
※1.5cmくらいのもの。なくてもよい
4. ループエンド※なくてもよい
5. クリップ（2個くらい）
6. 布用はさみ
7. 小さく切ったダンボール片
8. ネーム札（アイロンで貼れるもの）  
※完成品で包む予定の箸や歯ブラシも用意しておく、確認しやすいですよ。



## 【つくりかた】

### 手順1. アイロンをかける

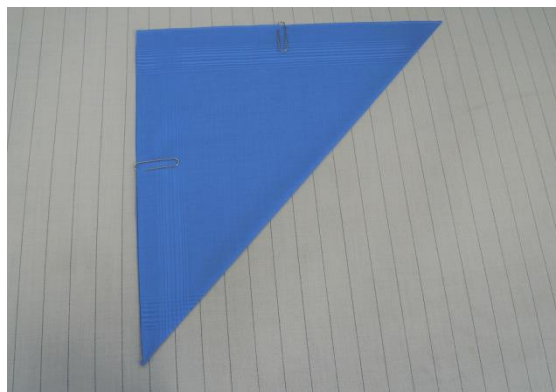
ハンカチにアイロンをかけしわをのばします。  
生地はななめにのびやすいので、なるべくまっすぐにかけてみましょう。

### 手順2. 生地を三角に折る

生地を三角形をつくるように折ります。  
三角形の頂点（ちょうてん）をあわせ、横の二辺をしっかりとそろえます。  
そろえた2辺はクリップでとめておきましょう。  
折り目の部分にアイロンをかけましょう。



手順1. アイロンはタテヨコまっすぐにかけてみましょう



手順2. そろえた2辺はクリップでとめておきましょう

## 【つくりかた その2】

### 手順3. 布用ボンドでとめる

三角形の折り目以外の二辺に布用ボンドをぬります。  
ボンドは1～1.5cmの間隔で、ポツポツとおくようにぬります。  
ぬったボンドをダンボール片でのばしていきます。  
ボンドがかわくまでしばらく待ちましょう(10～20分)。  
※ボンドが作業台にしみることがあるので、プラスチック製の下敷き(したじき)をしきましょう。

### 手順4. 二辺をミシンでぬう

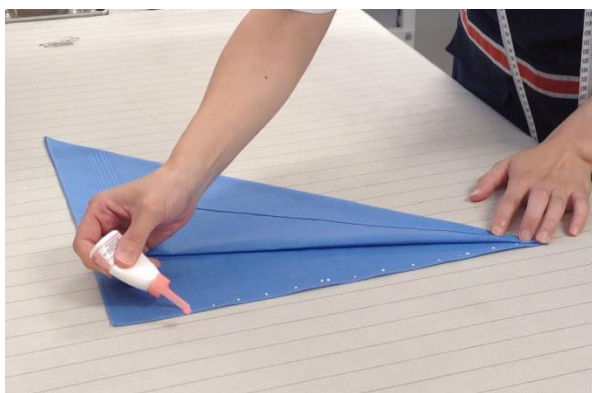
ボンドをぬってあわせた二辺をミシンでぬっていきます。  
はじから5mmくらいのところをぬうのがめやすです。

### 手順5. ポケットをつくる

三角形の一番長い辺の長さの1/3程度の長さ分、左の部分を内側に折ります。  
折った先の位置に印をつけておきます。  
実際に使う箸や歯ブラシを置いて、大きさを確認しましょう。  
位置がきまったら、クリップでとめ、底辺部分をぬっていきます。

### 手順6. ひもの取り付け部分をつくる

三角形の上部を2～2.5cm折ります。  
折った先端(せんたん)部分をミシンで2往復ぬいます。



手順3. ボンドは1～1.5cmの間隔でぬり、のばします。



手順4. そろえた2辺はクリップでとめておきましょう



手順5. 折り曲げる目安は、45cm角のハンカチで16cmくらいです。



手順6. ひもを縫いとめてしまってもよいです。

### 【つくりかた その3】

#### 手順7. ひもを通す

ひもを通していきます。ひもの先にセロハンテープをまくと、通しやすいですよ。

ひもの両端をあわせてループエンドに通し、結びます。

最後にループエンドをひっぱり、結び目を中に入れたら完成！

※ループエンドを使わない場合はそのまま先端をあわせてむすびましょう。

※むすび目より先の部分の長さを2cmくらい残しておくと、ほどけてふわふわになります。

#### 手順8. ネーム札をつける

アイロンでネーム札をつけて、完成です！

#### つくるときのポイント！

- ・ハンカチではなく、生地を使って作る場合は、まず正方形をしっかりつくりましょう。
- ・生地を切るハサミが無いときは、養生テープなどで切る部分から真ん中にくるように貼り、定規で線を引いてから切ると普通のハサミでもキレイに切れます。
- ・ひもを通す部分は、直接ヒモをぬいつけてもよいですよ。
- ・色々な生地やひもを組み合わせてオリジナルの箸袋をつくってみましょう！



手順7. ひもの先は色々な結び方があります。



手順8. ネーム札の周りを塗ってもいいですね。

完成です！

